

授業科目名	算数Ⅱ	教員名	渡邊 耕二	卒業及び 免許・資格 との関係	卒業	選択
					小学校教諭	必修
					幼稚園教諭	選択
					保育士	選択
					こども音楽療育士	
科目番号	KY0112	配当年次	2年前期	情報処理士		
授業形態	演習					
単位数	2単位					
科目						
施行規則に定める科目区分						
一般目標	<p>算数科における教育目標、育成を目指す資質・能力を理解し、学習指導要領に示された算数科の学習内容について背景となる学問領域と関連させて理解を深めるとともに、様々な学習指導理論を踏まえて具体的な授業場面を想定した授業設計を行う方法を身に付ける。</p> <p>(1)算数科の目標及び内容 学習指導要領に示された算数科の目標や内容を説明できる。</p> <p>(2)算数科の指導方法と授業設計 基礎的な学習指導理論を理解し、具体的な授業場面を想定した授業設計を行うことができる。</p>					
到達目標	<p>(1)算数科の目標及び内容 1) 学習指導要領における算数科の目標及び主な内容並びに全体構造を説明できる。 2) 個別の学習内容について指導上の留意点を説明できる。 3) 算数科の学習評価の考え方を説明できる。 4) 算数科の内容とその背景となる学問領域との関係を理解し、教材研究に活用できる。</p> <p>(2)算数科の指導方法と授業設計 1) 子供の認識・思考、学力等の実態を視野に入れた授業設計の重要性を説明できる。 2) 情報機器及び教材の効果的な活用法を理解し授業設計に活用できる。 3) 学習指導案の構成を理解し、授業設計と学習指導案を作成できる。 4) 模擬授業の実施と振り返りを通して授業改善の視点を分析できる。</p>					
ディプロマ・ポリシーとの関係	教育学部ディプロマ・ポリシーの「教育実践力」及び「教科・教職に関する基礎的・応用的知識」の育成を目的とする。					
授業の概要	算数科で扱われる内容を数学的に読み解き、数学的な見方・考え方を身に付ける。特に算数に関する数学の問題についてプレゼンテーションを行い、その数学的背景を理解するとともに、教材研究や授業改善に活用する力を養う。プレゼンテーション、ペア・グループディスカッション等を取り入れる。					
履修条件・注意事項	算数Ⅰを履修していることが望ましい。プレゼンテーションの準備を十分に行うこと。					
授業計画	<p>第1回：算数の数学的背景について（なぜ算数指導に数学が必要か） 算数の数学的背景である数学の専門的な知識・理論の必要性について理解する。（目標(1)-2), 4), (2)-1), 4))</p> <p>第2回：プレゼンテーション（数学の問題の解説） プレゼンテーションとして、算数に関する数学の問題の解法を説明する。（目標(1)-2), 4), (2)-1), 4))</p>					

第3回：プレゼンテーション（数学の問題の解説）
プレゼンテーションとして、算数に関する数学の問題の解法を説明する。（目標
(1)-2), 4), (2)-1), 4))

第4回：プレゼンテーション（数学の問題の解説）
プレゼンテーションとして、算数に関する数学の問題の解法を説明する。（目標
(1)-2), 4), (2)-1), 4))

第5回：プレゼンテーション（数学の問題の解説）
プレゼンテーションとして、算数に関する数学の問題の解法を説明する。（目標
(1)-2), 4), (2)-1), 4))

第6回：プレゼンテーション（数学の問題の解説）
プレゼンテーションとして、算数に関する数学の問題の解法を説明する。（目標
(1)-2), 4), (2)-1), 4))

第7回：プレゼンテーション（数学の問題の解説）
プレゼンテーションとして、算数に関する数学の問題の解法を説明する。（目標
(1)-2), 4), (2)-1), 4))

第8回：プレゼンテーション（数学の問題の解説）
プレゼンテーションとして、算数に関する数学の問題の解法を説明する。（目標
(1)-2), 4), (2)-1), 4))

第9回：プレゼンテーション（数学の問題の解説）
プレゼンテーションとして、算数に関する数学の問題の解法を説明する。（目標
(1)-2), 4), (2)-1), 4))

第10回：プレゼンテーション（数学の問題の解説）
プレゼンテーションとして、算数に関する数学の問題の解法を説明する。（目標
(1)-2), 4), (2)-1), 4))

第11回：プレゼンテーション（数学の問題の解説）
プレゼンテーションとして、算数に関する数学の問題の解法を説明する。（目標
(1)-2), 4), (2)-1), 4))

第12回：プレゼンテーション（数学の問題の解説）
プレゼンテーションとして、算数に関する数学の問題の解法を説明する。（目標
(1)-2), 4), (2)-1), 4))

第13回：プレゼンテーション（数学の問題の解説）
プレゼンテーションとして、算数に関する数学の問題の解法を説明する。（目標
(1)-2), 4), (2)-1), 4))

第14回：プレゼンテーション（数学の問題の解説）
プレゼンテーションとして、算数に関する数学の問題の解法を説明する。（目標
(1)-2), 4), (2)-1), 4))

第15回：プレゼンテーション（数学の問題の解説）
プレゼンテーションとして、算数に関する数学の問題の解法を説明する。（目標
(1)-2), 4), (2)-1), 4))

期末試験：試験期間中に実施する。

授業外学修時間の確保について	事前・事後学習として週4時間以上取り組む。プレゼンテーション資料作成及び発表準備を行う。
学生に対する評価	定期試験70%、プレゼンテーション30%。コメント返却、口頭フィードバック等を行う。
テキスト	授業中にプリントを配布する。
参考書・参考資料等	『小学校学習指導要領解説 算数編』、『授業に役立つ算数教科の数学的背景』他
担当者からのメッセージ	プレゼンテーションを通して数学的な考え方を深める。事前打ち合わせを必ず行うこと。
オフィスアワー	毎週金曜日 9:00～12:00
備考	